



題字は、毛利三十二代毛利元道氏書

第 37 号
発行

平成16年6月13日
山口市神田町1-80
防長青年会館
BoyScout山口県連盟
TEL:083-928-0079

初心忘れるべからず

西部地区コミッショナー 勝田 直



れた「誠」をご存知ですか。

この言葉は、今から約六百年前の室町時代、それまで庶民の間に一般的にあった芸能「猿楽」「田楽」を「謡（うたい）」によって舞を主体とする舞台芸術へと移行させ、江戸時代には武家の武楽に発展させる礎を築いたとされる「世阿弥」の「誠」です。

彼は「能」という芸道への創作活動を通して何事においても「事を始める際、入門したばかりの者は本人の未熟の心を忘れてはならない」という心の探求を取り入れ「能」の世界を駆け抜けていったそうです。

そして彼はこの「能」の創作活動を展開していく中に心の探求から仏教の教えである観音信仰、阿弥陀信仰にまで発展させ「能」の集大成をなしたと言われています。

スカウトの皆さん「初心忘れるべからず」に込めら

こうして観ると、何故か、我々のスカウト活動と似かよった点が多いです。

さて、この「誠」ボイスカウトのリーダーの方なら、一度はこの「誠」を目にしていると思います。これはボーイ課程の隊長ハンドブック、第一編セッション1に、新任隊長への「心掛け」送る言葉として記されています。

私事になりますが、自分が活動に行き詰まったとき、このページをめくり、約30年前下関で受けた二泊三日の講習会を思い出しながら、スカウト活動に励んでいます。

世界スカウト機構においては3年後の2007年に百周年を迎えるにあたり、BPが最初に実験キャンプを行ったブラウンシー島に戻り「2007、ひとつの世界へひとつのちかい」をテーマに動き出しています。

これこそ「初心忘れるべからず」ではないでしょうか。スカウトの皆さん「初心」に戻り、新しい明日へ向かって発進しましょう。



中部地区「B P 祭2004」に参加して “秋穂第1団から初めて参加したスカウトたちのばやい”

私はB P 祭で、2月22日は、ボーイスカウトを作った人の誕生日と知りました。そこで友達ができ、とっても楽しかったです。

〔光永奈未〕

たった一泊だったけれど十人くらいお友達ができうれしかったです。石ぶろ体験では、すごく熱かったのてびっくりしました。

〔内田 瞳〕



初めて町外のスカウトの活動に参加しました。

仮入隊したばかりでわからないこともあったけれど、楽しかったです。〔河合祥子〕

B P 祭でゲームをしたり、お話を聞いたりして、すごく楽しかったです。

いろんな町の人と友達になれたのでうれしかったです。〔江山 花〕

中部地区B P 祭

中部地区でのB P 祭は2月21・22日の一泊二日の日程で、雪化粧に彩られた徳地町自然少年の家を主会場にして地区のスカウト、指導者など大勢が参加して盛大に開催された。



スリーピークスに登ったぞ 岩国暁団ボーイ隊・秋のハイク

11月19日秋のハイキングで広島県大竹市の三倉岳に登りました。下から見上げると三つのとがった尾根や切り立った岩肌でどきどきしました。尾根伝いに鎖を使わないと上れないところもあり、尾根から見下ろす景色は素敵だったけど、足下を見ると足が震えるようでした。



元気みこしコンテスト

「切戸川桜桜フェスタ」

今年も優勝！ 下松第5団

4月4日に開催された下松市の「切戸川桜桜フェスタ」の「元気みこしコンテスト」に今年も出場し、昨年に続き優勝しました。地域行事への協力で、テーマは今年の大河ドラマ「新選組」でした。

西部地区 美祢でB - P 祭

美祢・小野田・宇部・山陽各団

2月1日、美祢市の「美祢児童センター」を主会場にして美祢、小野田、宇部各市と山陽町のスカウト、指導者が参加してB P 祭を開催。当日は30人のオーブン参加を含めて二百人ほどが、日本有数の化石の里、美祢台地を舞台にしたウォークラリーなどに挑戦した。



おめでとう！ 団創立40周年 第一地区 田布施第1団 記念式典

田布施第1団では4月18日に団創立40周年記念式典を挙行了。今日までの活動の足跡をふり返り、さらなるスカウト活動の躍進を誓った。



名物リーダー紹介

徳山第4団の巻

トク四自慢の三人娘(?)
ダンスの達人 内山L
ゲームの魔術師 原L
ソングの女神 野村L
三人そろってサンジュージ
ンギーズ!!

いつでも、どこでも、だれ
とも楽しくできる活動に力
を合わせてがんばります。
ご用命は三人一組で...



第114回指導者講習会 中部地区で開催

4月11日防府市文化福祉会館を会場に、第114回指導者講習が永田主任講師により開催。当日の受講者は14人。

次回指導者講習会は9月第2日曜日に西部地区で開催される。



第1回指導者定型外訓練
目指せ、ロープワークの達人!

平成15年度第1回定型外訓練を5月4日～5日に開催。「展示用ロープワーク」を地区で分担して製作した。

ベンチャーキャンプ・プロジェクトV2 第6回日本ベンチャー目指して・事前キャンプ・

3月20日から一泊二日の日程で、6NV(第6回日本ベンチャー)へ参加するベンチャースカウトなど14人が参加して、6NV準備キャンプを主目的とした「プロジェクトV2」を実施。

6NV大会テーマ「Do Venture!! 出発だ! すばらしい明日に」の元、会場となった秋穂町千坊川砂防公園でスカウト技能などを磨いた。



第6回日本ベンチャースカウト大会

2004年8月2日～7日の会期で、ベンチャースカウトが幅広く多彩な活動を展開するため、関東ブロック内の1都7県に活動基地を20箇所程度設けて開催される。山口県連盟からはベンチャースカウト18名が参加。



ウッドバッジ研修所CS課程
中国四国第4期を5月1日～4日まで、光市周防の森ロッジで、友田日本連盟副リーダートレーナー所長のもと、県内外から26人の参加者により開催された。
なお17年度には「ビーバースカウト課程」の研修所を開設する予定としている。



ウッドバッジ研修所カブスカウト課程
中国・四国第4期 「周防の森ロッジ」



【第一地区カブ・ビーバーラリー】 大雨注意報発令下の5月16日に錦帯橋周辺で開催

スカウト君

作：おだゆきな



事務局職員の交代

県連事務局職員として勤務していただいた遠藤夕美子さんが3月末日付けで依頼退職されました。

4月1日より平田尚子さん（山口市在住）が事務局業務にあたりますのでよろしくお願いいたします。

なお、本年度から県連事務局業務については、次のとおり行いますので、ご理解とご協力下さいませようお願いします。

- ・ 業務日：月・水・金
- ・ 時 間：9:00～16:00

※ 需品注文については、業務日の変更により以前よりも若干の遅れが見込まれます（7日～10日）ので、早めのご注文をお願いします。

ボーイスカウト山口県連盟 平成16年度年次総会を開催 平成16年6月13日 宇部市シルバーふれあいセンター

平成16年度山口県連盟年次総会を、宇部市シルバーふれあいセンターで平成16年6月13日(日)に開催。県連年次総会では、前年度事業報告・収支決算報告、新年度事業計画案・収支予算案等を審議。

また、議案審議に先立ちボーイスカウト運動に貢献された功績を讃えて県連盟表彰式及び日本連盟表彰伝達式を挙行。

二井関成連盟長に“たか章”伝達

5月19日、県庁で市川理事長より二井関成連盟長に日本連盟表彰の“たか章”を伝達。



平成16年度に表彰・伝達されるのは次の方々及び団体。

【山口県連盟表彰】（以下敬称省略）

〔県連有功章〕

増原一郎(田布施1) 南 一成(田布施1)

〔県連感謝章〕

イグナチオ・オレギ(防府5) 神原弘幸(柳井3)

門田謙一(田布施1) 川西敏文(宇部15)

〔感謝状・特別の貢献〕

神足正己(下松5) 小松敏雄(光2) 恩地 誠(宇部15)

岩国市立通津小学校 下関市立豊浦小学校 下関市社会福祉協議会

下関北ロータリークラブ 山陽町立埴生小学校 教育後援会

光市野外活動センター「周防の森ロッジ」

〔感謝状・内助の功〕

増原久枝 南 洋子

〔褒 状〕

隊長・副長5年16名、同10年7名、同15年5名、同20年6名

デンリーダー・補助者1名、スカウト10年23名

〔組織拡大顕彰〕

下松第5団 宇部第11団

【日本連盟表彰・伝達】

〔た か 章〕 二井関成（連盟長）

岸村正昭（第一地区事務長）

〔かっこう章〕 岡村博司（県副コミッショナー）

〔団50年章〕 宇部第11団

山口県連盟事務局 mailアドレス：bsymg@ymg.urban.ne.jp
山口県連盟HP http://www.ymg.urban.ne.jp/home/bsymg/

平成16年5月31日現在加盟員 団委員 201人 リーダー 310人 スカウト 960人 総員（1,471人）

Yamaguchi Scout Council, SAJ

つのしまハイキング 萩第5団

4月29日に2階建てロンドンバスに乗り、萩から約1時間の角島にある、つのしま自然館、角島灯台などを訪れました。角島へは、平成12年に完成した無料で通行できる日本一の延長 1,780mの角島大橋を通りました。



つのしま自然館に展示してあるクジラの骨格標本を見て、角島灯台に登りました。てっぺんから日本海を一望できる角島灯台は、明治9年に初点灯した日本海側初の洋式灯台です。狭い階段を120段登って…やったあ〜！…すげえ〜！。てっぺんからの眺めは絶景でした。



私たちの住む岩国には、錦川が流れ沢山の人が恩恵を受けています。流域の市町村で構成される「錦川流域ネットワーク」があり、私達の団もお手伝いしています。錦川の水をとり入れた田んぼで田植えや稲刈りをし、そのもち米でお餅つきもしました。また、「錦川源流の碑」を運搬するお手伝いをし、ビーバー・カブと市町村の方々と錦帯橋から御庄までの4kmを運び、清流線で錦町まで運ぶ主役を務めました。市町村の方々から水を守る



大切さや錦川の歴史の勉強もさせていただきました。ちなみに、源流の碑は錦帯橋の廃材です。

地域と共に「錦川交流ネットワーク」お米作りも体験！ 岩国第6団



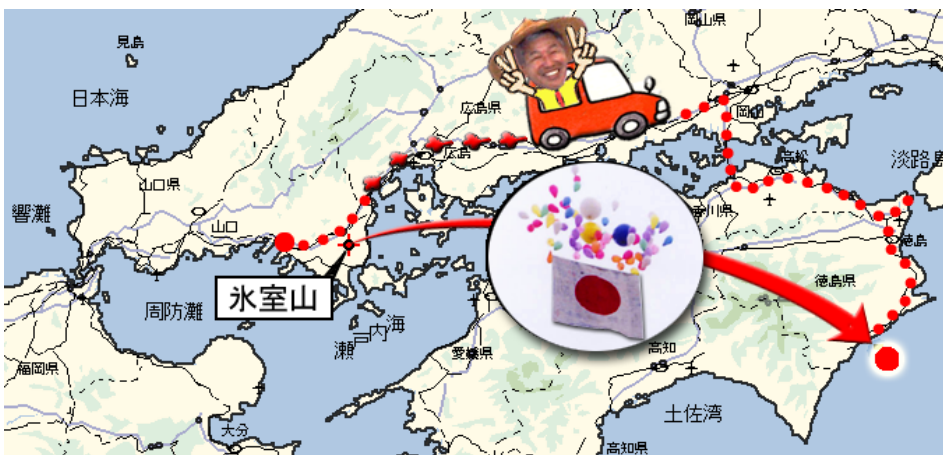
旗を訪ねて百八里 下松第5団

あの日の丸求めて…艱難辛苦の訪ね旅…

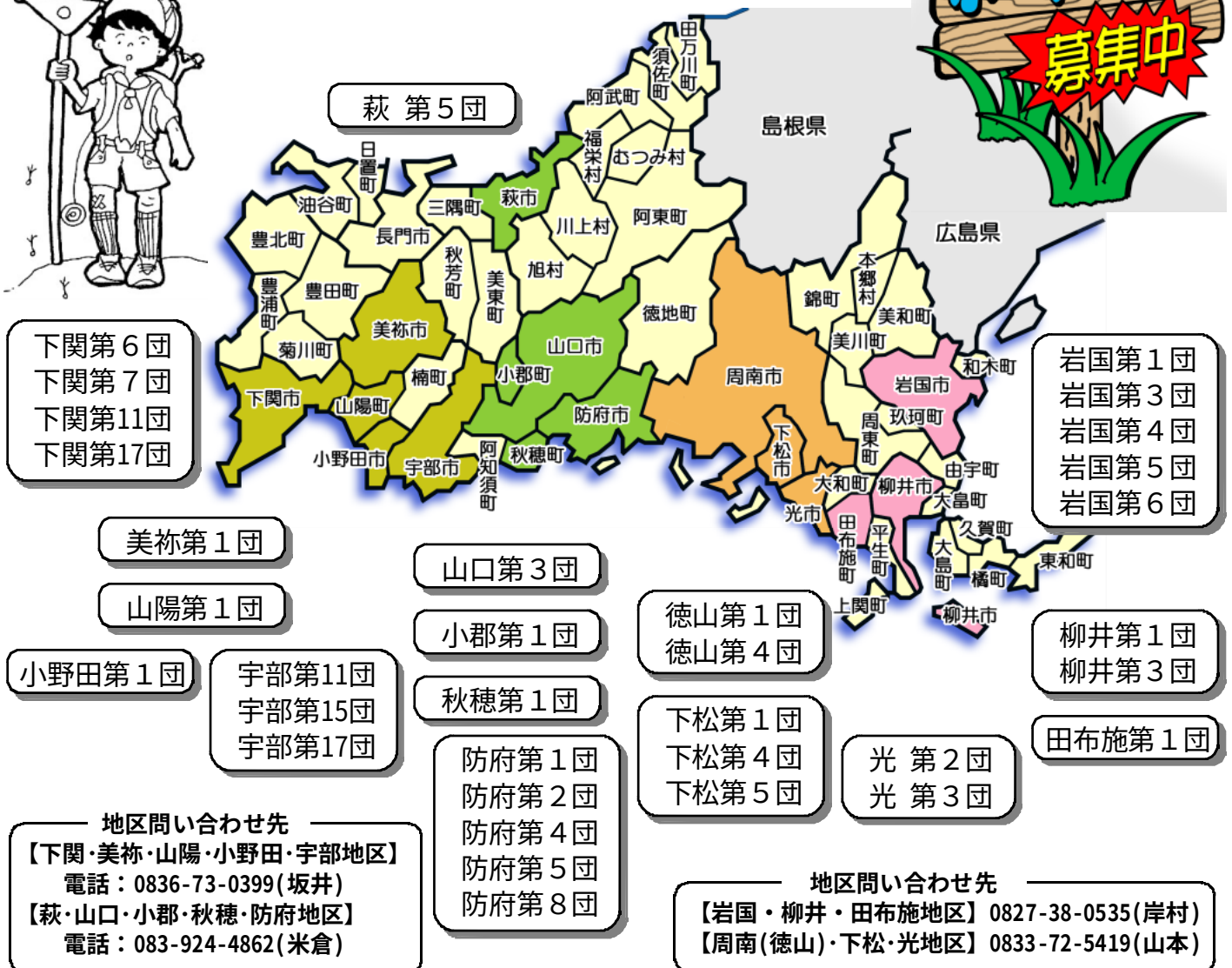
「黒潮のまち徳島・牟岐町訪問キャンプ」

恒例となっている平成16年1月1日のBS・VS・RS隊初日の出登山で、地元の「氷室山おこし会」と共に、午前8時に柳井市伊陸の氷室山山頂からとばした「和紙の手作り寄せ書き日の丸」が、その日の午後1時15分頃に瀬戸内海から四国山脈を越え、徳島県海部郡牟岐町の沖約6kmの太平洋上で水産高校勤務の宮内さんに拾われたとの電話連絡がありました。（これまでに飛ばした16回の寄せ書きで初めての返事でした。）

このことは地元「徳島新聞」にも掲載され、お互いに連絡を取り、直線距離220kmを自動車を使い430kmの道程を5月2日～4日にかけ、「臨時親善交流プロジェクト」として徳島訪問を計画。カブ1名、ボーイ8名、ベンチャー8名、ローバー1名、リーダー3名、奉仕隊4名の総勢25名が車4台を連ねて「日の丸」対面に行きました。宮内さんの「こころ温まる対応」と雄大な牟岐町の自然を満喫して帰ってきました。



ボーイスカウトは いつでも、入れます。



ボーイスカウト運動のお問い合わせ

ボーイスカウト山口県連盟事務局：(電話) 083-928-0079：(Mail) bsymg@ymg.urban.ne.jp

Yamaguchi Scout Council, SAJ